

画像診断報告書

患者ID	〇〇〇〇-〇〇〇〇		
患者氏名	〇〇 〇〇 様 (男)	生年月日	19XX 年 XX 月 XX 日 (検査時 80 歳)
臨床診断	膵管Carの疑い		
検査目的	XX/XX のCTで膵管と総胆管の拡張		
臨床情報	外科 △△ △△		
部位/モダリティ	上腹部 / MR	検査日時	20XX 年 XX 月 XX 日 XX:XX
検査実施 医療機関	〇〇病院	造影剤	
依頼医/依頼科	/	病棟	
希望対応	通常		
読影担当医	〇〇 〇〇		
読影所見	前回画像との御比較をお願いします。		
	胃に術後変化がみられます。 高度な主膵管拡張像を認めます。肝外から肝内胆管にかけても、全体的な拡張像がみられます。 Vater 乳頭部付近に明らかな器質的病変を指摘できません。拡散強調画像で異常高信号を認めません。肝外胆管内に結石を疑う所見はありません。高度な膵管、胆管拡張を生じるような病変は指摘できません。膵胆管合流異常の可能性は考えられます。 悪性腫瘍の合併を思わせるような病変は指摘できません。		
	前回画像と比較する必要があります。前回画像で胆管、膵管拡張がなければ、ERCP もご検討ください。拡張が既にみられるようであれば、膵胆管合流異常の可能性が高いと思います。その場合、年齢を考慮すると、臨床症状がなければ定期的な経過観察でよいと思います。		
読影診断	肝嚢胞があります。		
	その他、明らかな異常を指摘できません。		
	・胃癌術後 ・胆管および主膵管の拡張。 膵胆管合流異常の可能性ががあります。 ・肝嚢胞		


